



令和 6 年度

亘理町地域おこし協力隊 活動報告

大沼 克哉



CONTENT



01 自己紹介

02 活動の目的

03 内容・実績

04 今後の活動



PART 01

自己紹介

Introduce myself



大沼克哉

1995/04/27 29歳

小学生から柔道を習い柔道2段

☆宮城県大崎市出身

☆群馬県の大学で地域政策について学ぶ

☆民間企業に就職し魚を捌くスキル、
知識を身に着ける

☆福島県浪江町の小売店開設に携わり
4年間水産業の復旧復興に従事



PART 02

活動の目的

PURPOSE

- ・ 亘理町の飲食店や歴史名所、「はらこめし」などの魅力発信活動を行い認知度の向上、商業、観光業の振興を図る。

- ・ 地物水産品を使用した商品を加工・販売・販路拡大を行うことによって水産業の振興を図る。

- ・ 亘理地区まちづくり協議会に参画し、イベントの開催や住民交流を通じて街中の活性化を図る。



PART
03

内容・実績

CONTENT・ACHIEVEMENTS

1,住民や県内外の方への情報発信活動

- ・ SNSでの情報発信
- ・ 新規店舗やイベントの取材、投稿
- ・ 全国の方々に亘理町を知っていただき訪れてもらえるように拡散力の強い動画を使っのPRを行う。

2,郷土料理のはらこめしの普及活動

- ・ 代々受け継がれてきたはらこめしのレシピを継承し製造・販売活動を行う。
- ・ 東北未来芸術花火ではらこめしの魅力を知っていただくためワクワクするイベントと再度亘理町に訪れたくなる仕掛けを行い、町のにぎわいに繋げる。

3,亘理地区まちづくり協議会と連携した地域活動

亘理地区まちづくり協議会事業部会に所属しイベント開催等の活動を行うことで町の情報を共有し地域課題の発見・解決に取り組む。

4,亘理水産業発展のための加工・販売・販路拡大

- ・ 地元漁港を中心に魚を仕入れ、加工、冷凍にし国内各地や海外への販路拡大に繋げるにより亘理町の水産業の発展の一助となる。
- ・ ふれあい市場に鮮魚加工品を出品し地物水産品の魅力を町内外の方々に発信していくことによって水産品を目的とした再訪を促す。

1,住民や県内外の方への情報発信活動

- ① 亘理町の魅力発信(お店・お出かけスポット・歴史名所等)
- ② 個人アカウントを作成し、ショート動画を用いての活動の発信

① 亘理町の魅力度発信

SNS(INSTAGRAM)を使用し町内の情報を発信することによって町外から亘理に来るきっかけを作り、観光業や商業の活性化、交流人口の拡大を図った。



INSTAGRAM開設(2年目)

- ・ アカウント名 WATARI78
- ・ 投稿数 147投稿(本年26投稿)
- ・ フォロワー 1149人(378増)

(令和7年3月27日現在)

投稿内容

商品写真

メニュー

お店の内観

営業日時

アクセス

投稿例



インサイトデータ

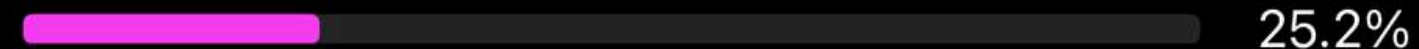
(フォロワー1149人)

トップの地域

市区町村

国

宮城県 岩沼市



仙台市



宮城県 亶理郡



横浜市



宮城県 角田市



年齢層

すべて

男性

女性

13～17歳



18～24歳



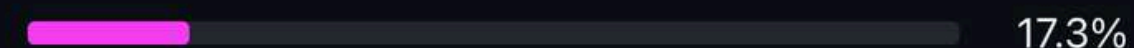
25～34歳



35～44歳



45～54歳



55～64歳



65歳以上



性別

50.2%
男性



49.7%
女性

インサイト

(フォロワー分析)

・地域は岩沼・仙台・亶理郡・横浜の順で多い

→休日等、外出時の参考にする方々が多い傾向がある

→既存店投稿より新規店舗投稿の閲覧数が多い傾向がある

・年齢層は40歳前後が多く性別は男女1：1

→Instagram全体の年齢別利用率が反映されている

→10代、20代をターゲットにした投稿が課題

②個人アカウントを作成し、 ショート動画を用いての活動の発信

全国の方々に亘理町を知っていただき訪れてもらえるように
拡散力の強い動画を使っのPRを行い、観光業や商業の
活性化、交流人口の拡大を図った。



INSTAGRAM開設(新規開設)

- ・アカウント名 WATARI7777
- ・投稿数 125投稿
- ・フォロワー 354人

(令和7年3月27日現在)

動画作成ポイント

投稿例

アルゴリズム

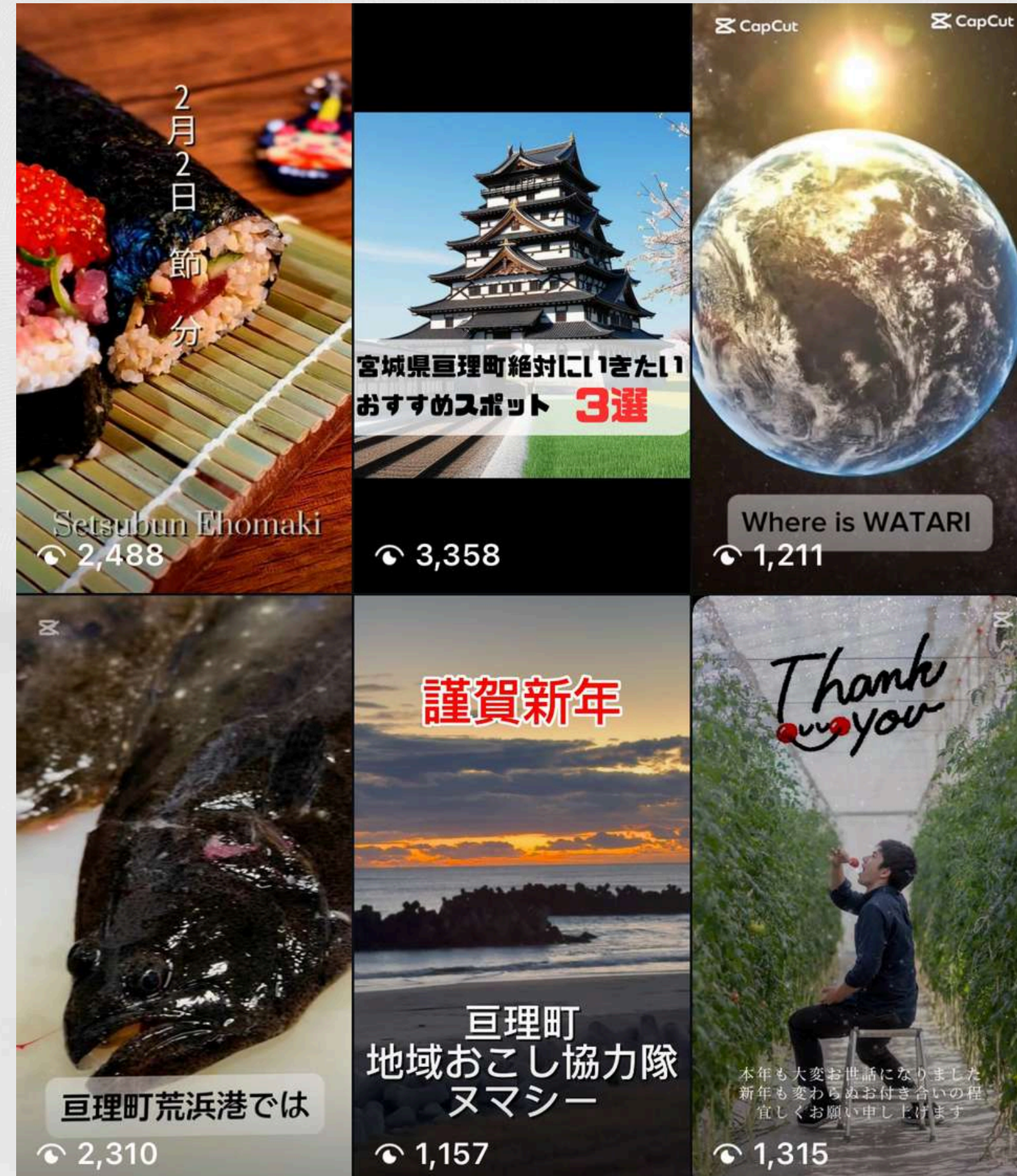
数カ月に一度、アルゴリズムの見直しが行われ、伸びる動画の指標が変化する。

動画時間

2024年10月より60～90秒の動画が伸びやすくなる傾向にある。

重要数値

視聴維持率、視聴完了率が重要。



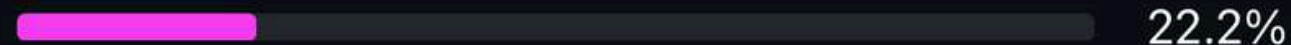
インサイトデータ (フォロワー354人)

トップの地域

市区町村

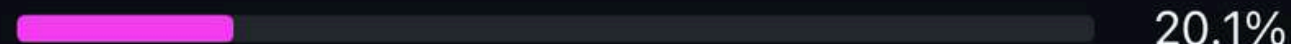
国

仙台市



22.2%

宮城県 岩沼市



20.1%

宮城県 亶理郡



14%

大崎市



4.5%

横浜市



4.2%

年齢層

すべて

男性

女性

13～17歳



0.4%

18～24歳



4.1%

25～34歳



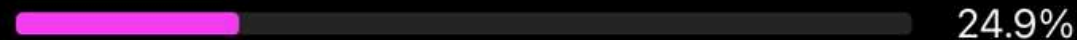
21.6%

35～44歳



34.5%

45～54歳



24.9%

55～64歳



11.4%

65歳以上



2.7%

性別

56.7%
女性



43.2%
男性

インサイト

(フォロワー分析)

・地域は仙台・岩沼・亶理郡・大崎の順が多い

→休日等、外出時の参考にする方々が多い傾向がある

→県内の方がより興味を持ってみてくれている。

課題

県内だけではなく、地域の枠を越えた方々に動画を通じて亶理町を知ってもらい、来町のきっかけ作りや地域内交流を促していく



2,郷土料理のはらこめしの普及活動

① はらこめし継承活動

② 東北未来芸術花火ではらこめしの魅力を知っていただくためイベントと再度亘理町に訪れたいとなる仕掛けを企画運営。

① はらこめし継承活動



・郷土資料館オープンミュージアム
はらこめし販売



・はらこめしの日 はらこめし献上

②東北未来芸術花火ではらこめしの魅力を知っていただくためイベントと再度亘理町に訪れたいとする仕掛けを企画運営。

はらこめし食べ比べイベント・折詰販売

企画

～抽選し2店舗の食べ比べ～

[illegible]

企画

食べ比べ専用トレーの作成
販促物の作成

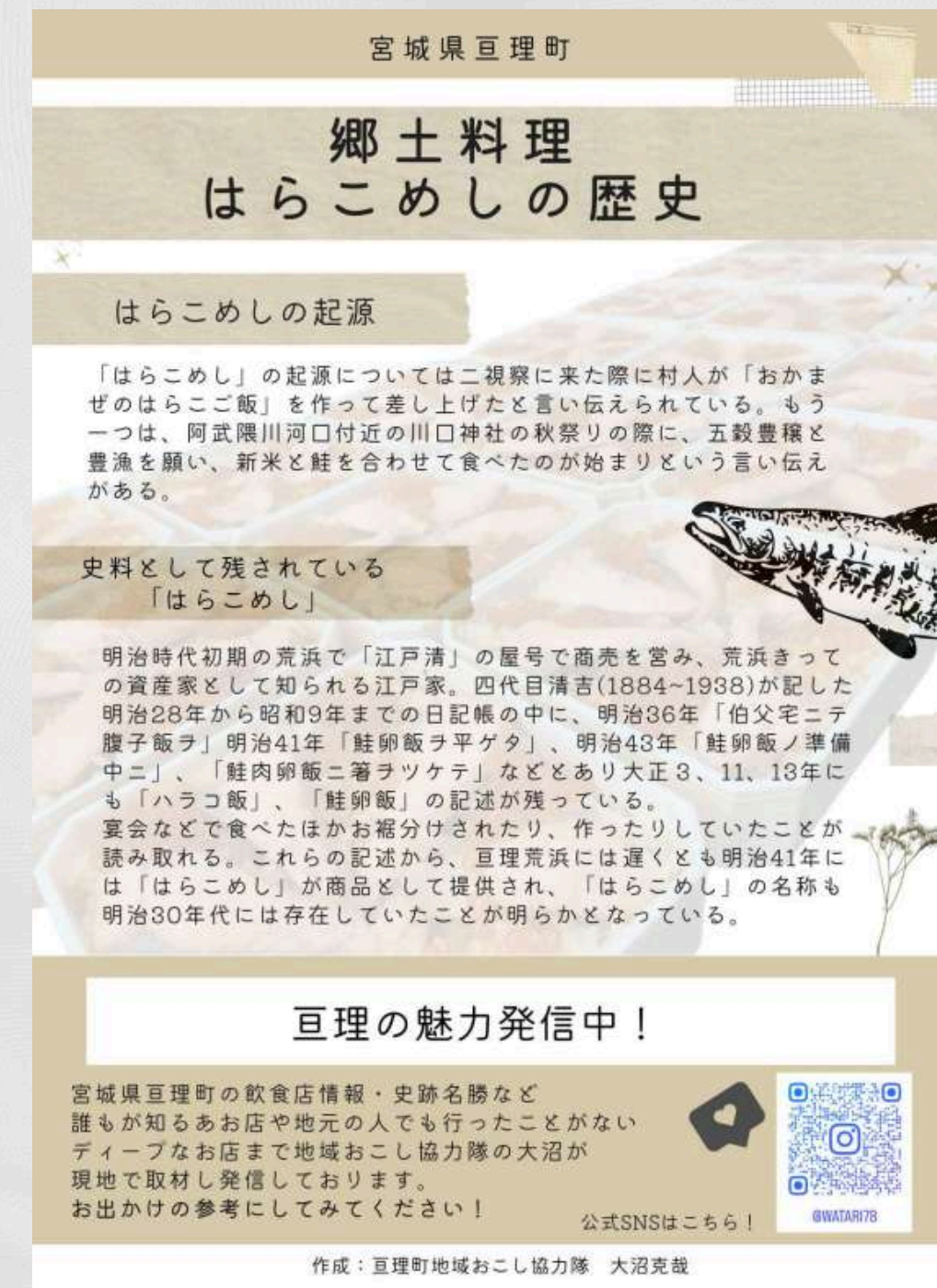
資金調達

クラウドファンディング
での資金調達の実施



再訪仕掛け

亘理町における はらこめしの歴史を まとめた パンフレットの配布



- ・ 亘理町がはらこめしの元祖であることの周知活動
- ・ 各店舗によって味の違いがある地域の食文化を認識してもらい再訪のきっかけを作った

再訪仕掛け

観光協会と連携し
はらこめしスタンプラリー
の先行配布

- ・はらこめし販売ブースで購入時、わたりんスタンプを押した台紙を先行配布
- ・スタンプ収集をきっかけに再訪を促した



成果

- ・参加店舗 10店舗
- ・販売数 655食 金額 約170万円
- ・クラウドファンディング
支援者 21人
総支援額 169,000円



3,亘理地区まちづくり協議会と連携した地域活動

亘理地区まちづくり協議会事業部会に所属しイベント開催等の活動
をすることで町の情報を共有し地域課題の発見・解決に取り組む。

7月27日開催

第2回亘理まちなか子どもまつり

元気と笑顔あふれる
活力みなぎるイベントの
企画・運営



11月2日開催
日本一美味しい芋煮会

調理担当・衛生責任者



11月23日開催
第3回わたりマルシェ

会場設営係・りんご配布係



- ・ 荒浜漁港より未利用魚を仕入れ、冷凍加工・販路拡大を行った。
- ・ 未利用魚を使った加工品の販売を行った。(鳥の海ふれあい市場にて販売)

- ・ 荒浜漁港より未利用魚(カレイ、チダイ、かながしら等)を仕入れ冷凍加工・販路拡大を行った。

仕入れ

未利用魚の仕入れ
実績(5月~2月)

約2060KG



加工



荒浜港水揚げの規格外未利用魚を
(株)幸友水産の加工場で処理
その後、真空冷凍に加工保管

- ・商品化し販売
- ・販路拡大(インフルエンサー
とコラボレーション)



販路拡大

ベトナム人インフルエンサー(ThuyTV
フォロワー28万人)と連携し、動画での通信販売
動画3本アップ。再生回数 合計約68万回再生

商品販売



発送作業



調理法紹介



実績

在日ベトナム人中心に1日で完売。

注文件数 127件 鮮魚重量 367kg

金額 約48万円

発送作業



加工販売・地産地消

真空冷凍に加工した鮮魚を使用し
揚げ物でふれあい市場で販売

4～3月 売上実績 約200万円

カレイ唐揚げ



PART
04

今後の活動

future activities

1,住民や県内外の方への情報発信活動

- ①亘理町の魅力発信(お店・お出かけスポット・歴史名所等)
- ②個人活動の情報発信(動画を使い自身の活動を発信)

- ・新規店舗やイベントの取材、投稿
- ・全国の方々に拡散力の強い動画を使って亘理町の魅力のPRを行う。
- ・動画をきっかけに亘理町を訪れるきっかけ作り、商品販売を行う。



2,郷土料理のはらこめしの普及活動

- ①はらこめしの製造・販売活動
- ②東北未来芸術花火でのはらこめしフェスティバル(食べ比べ)の企画運営
- ③通年のはらこめしの魅力を発信するため、お土産の商品開発、販売を行う

- ・東北未来芸術花火では2024年に引き続きはらこめしの魅力を知っていただくためはらこめしの食べ比べイベントの企画運営と再度亘理町に訪れたいとする仕掛けを行い、町のにぎわいに繋げる。
- ・はらこめしを通年PRできるようにお土産の商品開発を町内事業者と連携し行う。

3, 亘理地区まちづくり協議会と連携した地域活動

- ① 街中の賑わい創出
- ② イベントの企画運営

・ 亘理地区まちづくり協議会事業部会に所属しイベント開催等の活動を行うことで町の情報を共有し地域課題の発見・解決に取り組む。



4, 亘理水産業発展のための加工・販売・販路拡大

- ① 地物鮮魚の加工・販売・販路拡大
- ② ふれあい市場での販売活動

・ 地元漁港を中心に魚を仕入れ、加工、冷凍にする。国内各地や海外への販路拡大に繋げる。

・ 販路開拓においては、インフルエンサーとの連携を含め、人口増加傾向にある東南アジアへの顧客へのアプローチ(通信販売、来町施策)を荒浜地区の事業者と連携し行う。

・ ふれあい市場に鮮魚加工品を品揃えし観光客を呼び込むことで交流人口の拡大を促す。